

中部就航からまもなく1周年 行き先を選べない「旅くじ」が名古屋に上陸！ ～日本のど真ん中から地域の魅力を新発見する旅を盛り上げる～

- ・名古屋の「旅くじ」は、名古屋(中部)を出発する国内4路線が対象、お支払いは PayPay で
- ・1回 5,000円！指定された行き先に使えるピーチポイント、旅のミッション、缶バッジ入り
- ・目的地を先に自分で決める旅の概念を覆し、「行き先を選べない」旅のきっかけを提供
- ・札幌(新千歳)、仙台、沖縄(那覇)線を増便し、お客様の移動の選択肢が広がり利便性が向上
- ・Peach 全体の10月の搭乗率は約7割に達し、11月、12月の予約率は8割に迫る勢い

Peach Aviation 株式会社(以下: Peach、代表取締役 CEO: 森 健明)は、本日11月11日(木)より名古屋 PARCO(愛知県名古屋市中区栄)にて、カプセル型自販機「旅くじ」の販売を開始しました。「旅くじ」は、名古屋 PARCO 西館1階のインフォメーションカウンター横に設置し、ご購入には、スマホ決済サービス「PayPay」のみがご利用いただけます。



名古屋パルコに設置された旅くじと Peach 客室乗務員

名古屋の「旅くじ」のカプセルの中には、名古屋(中部)を出発する、札幌(新千歳)、仙台、沖縄(那覇)石垣の国内4路線のうち、指定された行き先の Peach の航空券が購入できるピーチポイント6,000円分以上とオリジナル缶バッジ、旅先で遂行する遊び心溢れるミッションが入っています。さらに、初日の初回充填分には、名古屋城の天守閣に飾られた金のしゃちほこにちなんで、特別仕様にした CEO 森からの直筆ミッション入りのスペシャルカプセル「金の旅くじ」を4つ限定で投入しました。「金の旅くじ」にはそれぞれ3万円分相当のピーチポイントが入っています。

Peach 代表取締役 CEO の森 健明は「旅くじは、行き先を選べないドキドキ感と偶然性がもたらす新たな出会いと発見を楽しんでもらいたいという社員の遊び心から生まれました。大阪、東京をはじめとする多くの方々のどこかに行きたいという気持ちを動かし、行き先を決めて旅に出ると言うこれまでの概念を

変え、旅に出るきっかけを後押ししています。おかげさまで、国内線の旅客需要は回復傾向にあり、10月の搭乗率は約7割に達し、11月、12月は8割に迫るご予約をいただいています。Peachは、引き続き感染対策と移動を両立し、低運賃で安定した空の旅を実現しながら、お客様にとって手軽で、今までにないワクワクと新発見の旅を提供していきます」と述べています。

また、Peachは10月31日(日)より名古屋(中部)ー札幌(新千歳)、仙台、沖縄(那覇)線を増便し、朝や夕方の便が充実し、お客様の移動の選択肢が広がりました。利便性が大きく向上したPeachで、「旅くじ」がもたらす偶然の出会いに触れる全く新しい気軽な旅をお楽しみください。

今後もPeachは、地域の魅力を探求し、様々な取り組みを通してアフターコロナにおける交流人口や関係人口の増大、地域経済の活性化に寄与してまいります。

・名古屋「旅くじ」について: <https://www.flypeach.com/campaign/shakelabo/>

【設置期間】2021年11月11日(木)～終了時期未定*1

【設置場所】名古屋 PARCO 西館 1F インフォメーションカウンター横

【支払方法】スマホ決済サービス「PayPay」のみ*2

【実施内容】「旅くじ」は、1回5,000円で、指定された旅先で遂行するミッションを提案する「旅のおみくじ型カプセル」です。各カプセルの中には、指定された行き先、旅のミッション、Peachの航空券(行き先限定)が購入できるピーチポイント、オリジナル缶バッジが封入されています。「札幌に行って、カニを苦勞してむいて、隣の人にあげてきて!(手袋で)」など、各就航地で遊び心溢れるミッションを遂行するという旅の新しい楽しみ方を提案します。11月11日に初日を迎える名古屋では、初日の初回充填分にPeach CEO 森の直筆ミッション入りのスペシャルカプセル「金の旅くじ」を4つ限定で投入予定です。

*1 営業時間は名古屋 PARCO に準じます。新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み設置期間・内容変更の可能性があります。

*2 現金はご利用いただけません。



・ピーチポイントについて: https://www.flypeach.com/lm/fares/peach_point

・tabinocoについて: <https://tabinoco.flypeach.com/>

Peach について(www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。新千歳、仙台、成田、関西、福岡、那覇、そして中部国際空港の7カ所を拠点空港として、国内線33路線、国際線17路線を運航しています。